

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年 4月19日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 4 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	燃料プール冷却浄化系ろ過脱塩器(B)出口導電率計において、指示不良(デジタル表示が1.015 μ S/cm(通常値)であるのに対し、指示値(針)が0.3 μ S/cmを示していた)が認められたため、原因調査・対策検討。 なお、現在燃料プール冷却浄化系ろ過脱塩器(A)を使用しているため、燃料プール冷却浄化系ろ過脱塩器の機能に影響はない。	G III	4月18日
2	3号機	原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器(C)において、伝熱管に淡水(汚染無し)の漏えいが認められたため、当該伝熱管に閉止栓取付。 なお、現在原子炉補機冷却系第2中間ループ熱交換器(A)が通水中のため、原子炉補機冷却系の機能に影響はない。	G III	4月15日
3	1・2号廃棄物処理設備	全面マスク性能試験装置において、動作不良(「チャンネルA異常」が表示)が認められたため、原因調査・対策検討。 なお、全面マスク性能試験装置をチャンネルBへ切り換えて測定を行い、全面マスクの配備に支障はない。	G III	4月16日
4	3・4号廃棄物処理設備	3号機廃棄物処理補機冷却系熱交換器(A)において、廃棄物処理補機冷却海水系排水配管の詰まりが認められたため、当該配管を清掃。 なお、廃棄物処理補機冷却系熱交換器(A)は点検停止中のため、廃棄物処理補機冷却系の機能に影響はない。	G III	4月15日